

一般会計・国保会計予算に反対！ 日本共産党議員団のみ反対

年金減・消費税や物価高で

以下、討論の内容。

個人市民税 約112億600万円、
前年度比 約4億円増。

法人市民税 25億6500万円、
前年度比 6400万円増。

増収の根拠は、国の地方財政計画において、地方税収は過去最大を更新することが見込まれることから、市民税等の増収を見込んでいる。としている。

しかし、大手企業はベースアップだが、中小企業は難しい。年金暮らし・消費税や物価高・介護保険料など重くのしかかっている。

評価できる点

- 熊谷駅保育ステーション整備事業。
- 農業機械を購入する農業者全体を支援する。
- 道路維持経費は約9・5億円。前年度比約2・7億円増。65件の工事予定。

4月から 国保加入者全員に負担増



国保税引き上げの影響は国保加入の全世帯に及び、平均で1世帯3134円の負担増に。(この予算には引き上げが含まれている。日本共産党議員団は12月議会で引き上げに反対した。)

子どもの均等割2分の1減免が始まっているが、対象は小学校入学前の子どものみ。保険税を引き下げ、国保の構

暮らしは大変!!

指摘する点

- 高齢者向けスマートフォン貸与事業は市がすべき事業ではない。2年で約6500万円。機器の貸与・通信費を市が負担。機器所持の高齢者が多い状況で、どれほど公共性があるのか。買い物や通院などの外出支援の方が現実的で喜ばれるのでは無いか。
- 同和対策事業振興補助事業。2団体が同額、4団体は10%減額、6合計1006万1000円。補助金そのものをやめるべき。
- 大里郡市人権フェスティバルは熊谷市・寄居町だけの参加。やめるべき

造的な問題を解決するには、公費を投入するしかなく、全国の知事会・市長会、町村会など地方団体は、公費投入で国保税を引き下げ、国に要望し続けている。

市の独自施策で、低所得世帯の子どもの均等割をなくす事業は、県内10市町で行われている。熊谷市でも実現を・・・と反対討論した。

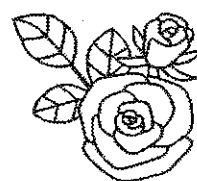
お知らせ

令和5年度ワクチン接種について

5月8日からワクチン接種が可能となりました。

65歳以上の方 5月～8月の間に1回
9月～12月の間に1回の計2回

以外の方は 9月～12月の間に1回
市報に掲載予定ですので、ご確認ください。



星宮小学校 3月末で閉校!!

星宮小の子どもたちはスクールバスで

成田・星宮小学校へ。

その間スクールバスは星宮地域を走ります。

ぜひご利用ください。

住宅リフォーム資金補助事業

利用件数が増えたため、2回目も事業を利用できる制度は中止に。
23年度は更に予算が増え、7000万円に。

- ◇税抜き工事費用の5%に相当する額 ◇限度額10万円
 - ◇「まち元気」熊谷市商品券で交付。
 - ◇市内事業者に依頼した工事(外壁塗装、内装、水回り工事など)
 - ◇工事費用が20万円以上(税抜き)の工事
- 詳しくは 商工業振興課 7F 524-1111

年 度	当初予算(万円)	利用件数	決算額 (万円)
2019	2000	307	1856、2
2020	2200	804	5100、0
2021	3800	1011	6510、4
2022	6000	989	6415、2
2023	7000		

熊谷市議会 大山みちこ 市政報告

2023年3月 発行



090-2540-3582
お困りごとがありましたら、ご遠慮なくご連絡ください。



政務活動費で
発行しています

さくら教室等の利用拡大で 子どもの居場所を 増やす取組みを

【さくら教室は不登校等の支援センター】

ぜひ 通室方法等のご相談を!!

答弁 ★相談があれば、個別に対応

★自転車1人、公共バス1人

小学生で76人、中学生で192人が不登校。

さくら教室等の利用者は少ない。

要因に 送迎の難しさがあるのか?

質 自転車や公共交通の利用ができないか。

答 これまでの4年間は全て保護者送迎。

今年度自転車1人、公共バスが1人、送迎が16人。子どもの安全を最優先に保護者の送迎をお願いし、本人や保護者からの相談があれば、個別に対応する。

4月から入室希望の一人一人に応じ、可能な限り早期に開室したい。

子どもの居場所は他にもあり、民間も含め7団体利用の実績がある。

大山みちこの一般質問

保育所等での虐待防止について

全国的な保育園等で保育士による虐待が発覚し、不安を感じている保護者もいるのではないかと。状況を調査し、必要があれば改善を求めたい。



質 調査概要
要等と結果

答 12月
末

国から実態
調査を行う

よう通知があり、保育所、認定こども園など対象に、『不適切な保育』として施設内で確認された件数や、その後の改善に向けた取り組み等を調査。国において集計・整理中で、

調査結果は公表されていない。調査以前から、不適切保育について利用者等から相談があった場合には、状況を確認し、必要に応じて改善等について指導を行っている。

質 指導を行った不適切保育は

答 「子どもへの接し方が厳しく保
育所に行きたがらない」との相談が
寄せられ、園に事情を聞いた上で、
児童への関わり方を見直すよう指導し
た例がある。

また、指導監査や確認監査時には、対応や研修の状況などについて確認、指導や助言を行っている。

紙おむつの持ち帰りをなくして

★★公立保育所での処分実施と答弁★★

このテーマは12月議会でも質問。

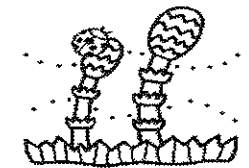
今年1月、厚生労働省は「保育所などで出た使用済みのおむつの処分」について「保育所で処分することを推奨し、補助金活用でゴミ箱なども購入できる」とする通知を自治体に送った。

質 ■通知を受けて?

答 □公立保育所での処分実施のため、使用済みおむつの量を把握し、保管場所や健康状態の共有の方法を調査し、関係部署との協議を行っている。

質 ■民間保育所への対応はどうなるの?

答 □施設ごとに、使用済みおむつの種類等がちがう。おむつの処理への意見や意向を確認し、今後は支援等の在り方について検討していく。



社会教育の要である公民館の機能継続を

質 地域公民館の機能は残るか。

答 公民館は、学習講座や自主グループ活動等の生涯学習の場であるとともに、人づくり・地域づくりの場として地域の拠点である。

そのため、公民館の機能移転先の生涯活動センターと地域会館で役割分担し、機能を引き継ぐよう取り組んでいる。

第2中央生涯活動センターについては、地域の方や施設利用者の意見を伺いながら進めていきたい。

防衛省が進める熊谷基地を含む「自衛隊基地強靱化計画」の市民への影響について

計画には熊谷基地が含まれていることが、防衛省の内部文書で明らかになりましたが、市には何の連絡もありません。

詳しくは 議会だよりをご覧ください。